

6月号

香春町協力隊だより



「春香る町」の桜の枝を使って「桜染め」を行いました。桜の枝を小さく粉碎し、水で何度も煮出していきます。桜は最初に黄色い色素から抽出されるので、初段階の染液はベージュっぽい色ですが、何度も煮出すことによって段々と赤色の色素が出てきて「桜色」に染めることができます。とても手間のかかる染めですが、うまくいけば桜の花びらのような優しいピンク色に染まり上がります。今回染めた桜染めハンカチとマスクはインターネット販売していますので、もしご興味あればのぞいてみてくださいー！

◀桜の花びらのように染まったハンカチ

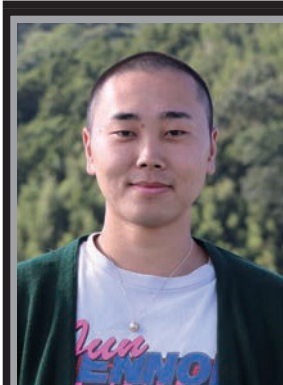


サイト「POT Dye&Design」
<https://pot-dad.stores.jp/>
 ◀コチラからもアクセスできます



もろへつこ担当

鎮西町区
村上夕子隊員



ナリワイづくり担当

下高野1区
小野沢春輝隊員



▲この写真の5倍くらいの苗を作ってしまった、完全にできる範囲をオーバーしてしまいました。

コロナ終息後、「地方移住者が増えるのでは？」という予想が様々な分野で言われています。在宅勤務が増え、都会での仕事もネットがあればどこでもできる時代になりつつあり、ライフスタイルを重視したい人が、過ごしやすしい環境を求めて移住してくるというものです。

私達地域おこし協力隊のテーマでもある「半農半X」、自分のできる範囲の農ある暮らしをもっと都市部の人に向けてアピールしていかなければと思います。という訳で、絶賛夏野菜の準備中なのですが、苗を作らずに済ませました。



▲この時期に作る自家製豆板醤は保存食になります。

ソラマメって都会では高級品。焼いたり、塩茹でにしてマヨネーズつけたりしてシンプルに食べる。ソラマメご飯にしたり、炒めたりして色んなおかずに合わせてみるなど色々できます。ただ、少し飽きてきました。こんなのを都会の人が聞いたら、うらやましいってなる気がします。大満足の最後は毎年仕込んでいた『豆板醤』を作りました。ソラマメと麴、韓国唐辛子、塩を合わせて作ります。半年ほど置きますが、このままでも美味しく簡単なのでお試しください。無農薬無肥料の畑の収穫物から保存食作りまで繋がりました！



半農半X担当

柿下区
小玉篤美隊員



半農半X担当

採銅所4区
三村信也隊員



▲植え付け時10cm程が、秋には1.5~2mにまで育ちます。

任期2年目に入り、より本格的に農に取り組み始めています。今後はブラックベリー栽培をメインに、ブルーベリーや野菜パイア、いくつかの野菜栽培をサブに少しづつ進めています。また、ちょうど今の時期からは合鴨農法での米づくりに挑戦しています。

さて皆さん、パイアを食べたことはありますか？台湾やフィリピンではよく食べられていて、沖縄や宮崎でも栽培されています。僕自身、フルーツパイアが好物で、昨年プランター栽培を試みましたが越冬させることができませんでした。野菜パイアであれば半年で露地栽培が可能と分かり、再挑戦中です。10月ごろに青パイアが豊作であれば、様々な人にレシピ開発をお願いする予定です！



フェイスブックでも私たちの活動や香春町の情報を発信中！
 「いいね」や協力隊目線の情報を読んでみてください。
 スマートフォンで左横のQRコードからチェック！

制作・編集 / 香春町役場まちづくり課
 香春町役場まちづくり課 ☎ 32-8408
 採銅所駅舎内第二待合室 ☎ 32-3115

協力隊
その後

3

協力隊から英語の先生に变身!
自分のスキルを最大限に生かして

マルチに活躍する濱田雄飛さん

はまだよしたか



1



2



3

- 1 児童の勉強の進み具合を確認し、アドバイスをする濱田先生
- 2 ディアン先生(右)と一緒に英語でゲームをして児童たちと大盛り上がり
- 3 英語の授業のほか皆さんが読んでいる広報かわらの制作をしています

協力隊では、情報発信担当として協力隊の活動風景や暮らしの様子、町内を回り見つけた「面白いことや人」をフェイスブックやブログ、ポスターや広報紙を通じて、町内外の人たちに香春町の魅力ある情報を発信しました。

協力隊3年目の時に、縁があつて町内の中学校で英語部の活動を行うことに。それがきっかけとなり、協力隊を退任後すぐ、町内の小学校での英語授業のALTとして活動することになりました。もともと、アメリカの大学を卒業し、10年住んでいたため、私の経験を伝えたい、教えたい思いがあり、格好の機会をもたえたと感じています。

さて、授業に参加し始めたころは、右も左もわからない状態。できることと言えば、英語をただ流暢に話せるぐらいでした。しかし、ディアン先生や採銅所小の山口先生、昨年度、英語授業のアドバイザーとして入っていた中園先生など周りの先生の助言などをもらい、実践しつつ英語の面白さ、海外の興味深いこと

ころなどを楽しく教えることができるようになってきていると思います。

また、昨年10月から通信制大学で教員免許取得に向けて勉強に励んでいます。英語の授業を行っていることもあり、英語関係の単位は比較的簡単に取れるんですが、それ以外はまだまだ勉強しないといけないところが多く、論文作成に四苦八苦しています。免許取得には、まだ2年近くかかる予定で、子どもたちにより良く、楽しく英語を教えることができるよう頑張っています。

小学校だけでなく、引き続き中学校の部活の講師や町の広報紙の編集補助員としても活動しており、忙しくも充実した暮らしを行っています。町の広報は、町民の皆さんに「読みたい!」と思ってもらえる日本一の広報紙を目指して役場の担当職員とともに制作しています。これからも英語の楽しさを子どもたちに教え、伝えるとともに、香春町の魅力を多くの人に知ってもらえるよう頑張ります。



香春町の移住情報サイト「カワラXカケル」
移住してきた人々の想いや町の皆さんの声などを掲載しています。
詳しくは左のQRコードや、「カワラカケル」で検索してください。

カワラ X カケル
香春町 X
KAWARAKAKERU